

# トヨタ純正

## クリーンシーリングライト(ナノイーX搭載)

### 取付要領書

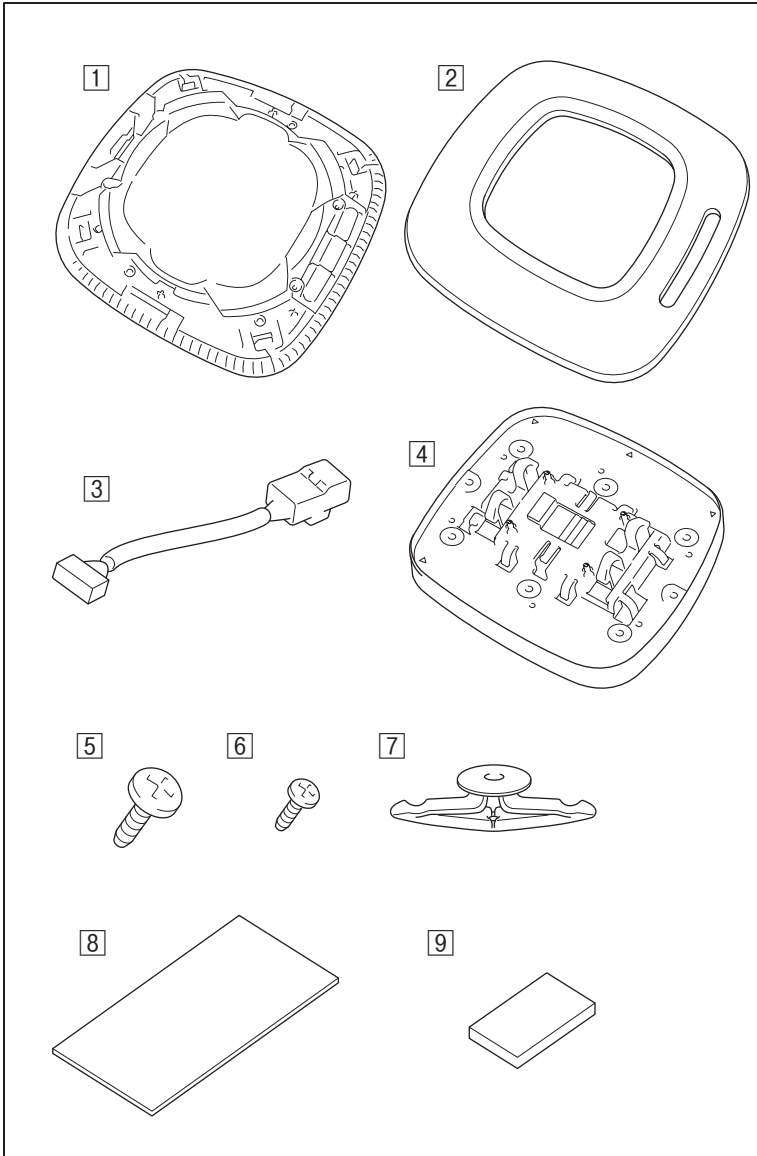
このたびはトヨタ純正「クリーンシーリングライト (ナノイーX搭載)」をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は「クリーンシーリングライト (ナノイーX搭載)」を取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

#### 品 番

|                           |             |         |
|---------------------------|-------------|---------|
| クリーンシーリングライト<br>(ナノイーX搭載) | 0852A-B1030 | ホワイト色仕様 |
|---------------------------|-------------|---------|

#### 構成部品

|  | No. | 品 名                     | 品番 | 個数 |
|------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------------------------|----|----|
|                                                                                    | ①   | メインユニット                 | —  | 1  |
|                                                                                    | ②   | アウターパネル                 | —  | 1  |
|                                                                                    | ③   | サブハーネス                  | —  | 1  |
|                                                                                    | ④   | ケース                     | —  | 1  |
|                                                                                    | ⑤   | スクリュー(大)<br>(φ4×12mm)   | —  | 4  |
|                                                                                    | ⑥   | スクリュー(小)<br>(φ2.6×10mm) | —  | 4  |
|                                                                                    | ⑦   | トグラ                     | —  | 4  |
|                                                                                    | ⑧   | 黒色シート<br>(100mm×200mm)  | —  | 1  |
|                                                                                    | ⑨   | スポンジテープ<br>(50mm×80mm)  | —  | 3  |

## 取り付け上の注意

この要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

**△ 警告** ……警告事項を守らないと死亡または重大な傷害を負う可能性があります

**△ 注意** ……注意事項を守らないと障害を生ずる可能性があります

**注意** ……注意事項を守らないと車両部品や装備品が損傷する可能性があります

**アドバイス** ……スピーディに作業するうえで作業者に知っておいて欲しいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 付属のハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (3) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (4) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (5) 取り付け面に汚れやほこり、油脂分が付いていると脱落、剥がれの原因になります。脱脂剤等で十分に拭き取り、脱脂してください。

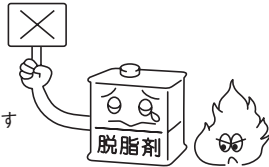
### 取り付ける前に

●バッテリーの(－)側ケーブルをはずす

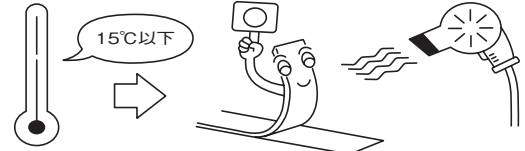


※車両仕様によっては  
車両部品を取りはずす  
必要があります

●脱脂及び両面テープ接着部を  
脱脂剤等を使用して拭く際、  
火気を近づけないよう充分に注意する

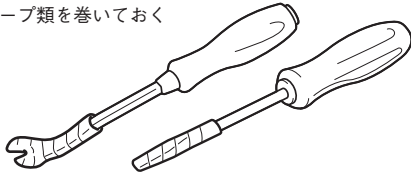


●外気温度が15℃以下の場合、両面テープの接着力が  
低下しますので、接着テープ部と取り付け面を  
ドライヤー等で暖めて取り付ける



### 工具での傷つき防止対策

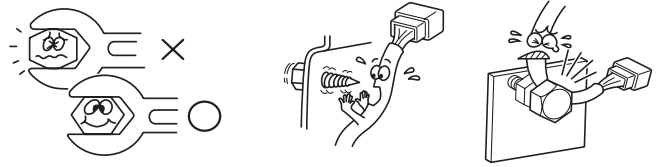
●(－)ドライバー、クリップリムーバー等の先端に  
ビニールテープ類を巻いておく



### 部品の取り付けは

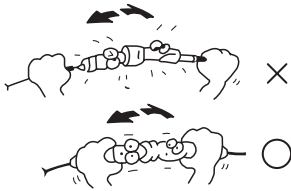
●寸法にあった工具を使う

●裏側に注意し、ハーネスかみ込みに注意する



### 配線は

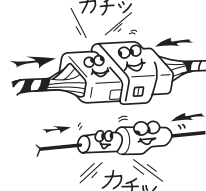
●コネクターは本体を持ってははずす



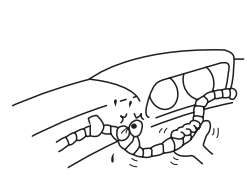
●車両ハーネスとまとめたり、  
クランプを使用して固定する



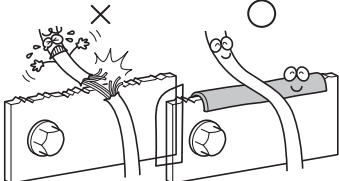
●コネクターは確実に接続する



●無理に引っ張らない



●バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



●車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する

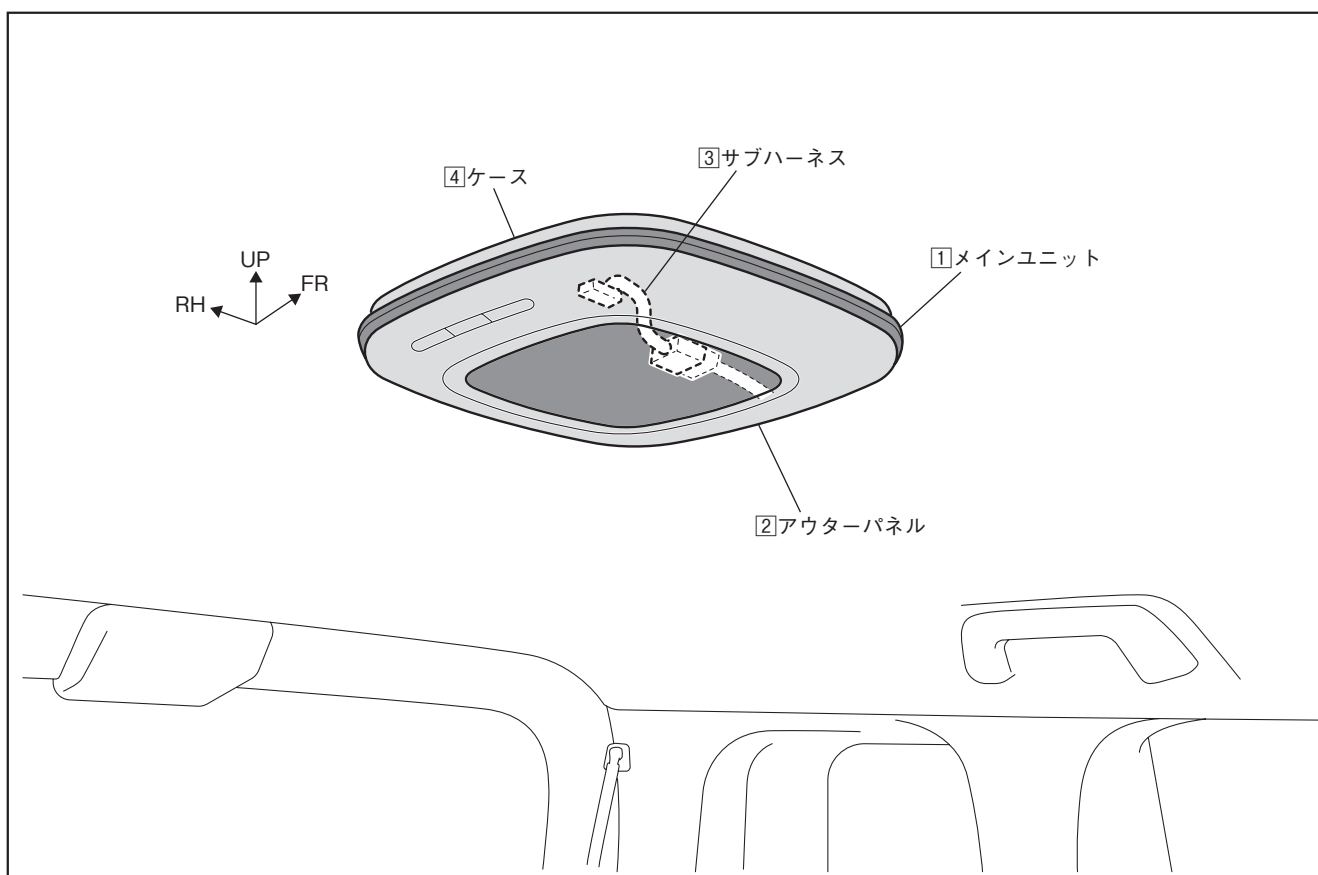


### 取り付け完了後は

●取りはずした車両部品は確実に復元する



## 取り付け概要



PA-RL-001

## 必要な工具等

### ■ 取り付けに必要な工具等

|                          |                      |           |        |
|--------------------------|----------------------|-----------|--------|
| 一般工具                     | ケガキ針 (目安: $\phi 3$ ) | ハサミ       | ケブラー手袋 |
| マスキングテープ                 | ガムテープ                | 保護メガネ     | 作業灯    |
| サインペン (先端 $\phi 3.5$ 以下) | 六角レンチ (2.5mm)        | ハンディリムーバー |        |

### ■ 取りはずしに必要な工具

|      |     |               |           |
|------|-----|---------------|-----------|
| 一般工具 | テープ | 六角レンチ (2.0mm) | ハンディリムーバー |
|------|-----|---------------|-----------|

## 始業点検

ルームランプ・イルミネーション等、電気系統の作動確認を実施してください。

## 作業前準備

バッテリーの（－）端子の接続をはずす。

※ハイブリッド車の場合は補機バッテリーの（－）端子の接続をはずす。

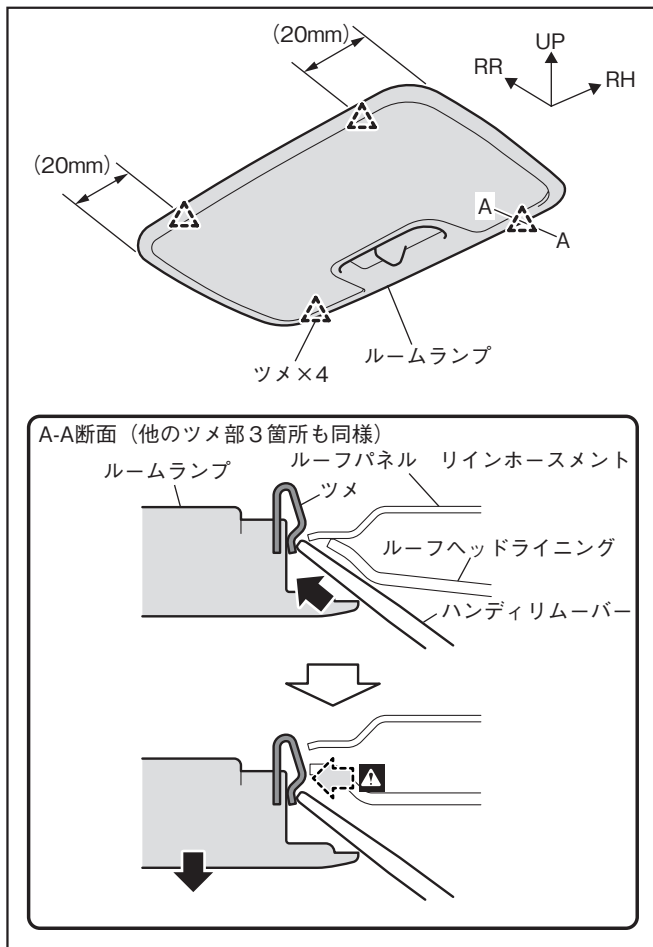
### ⚠ 警告

バッテリーの（－）端子の接続をはずさずに作業を行い、ショートした場合、傷害、火災及び車両や製品の故障、破損の原因につながる恐れがあります。

### ⚠ 注意

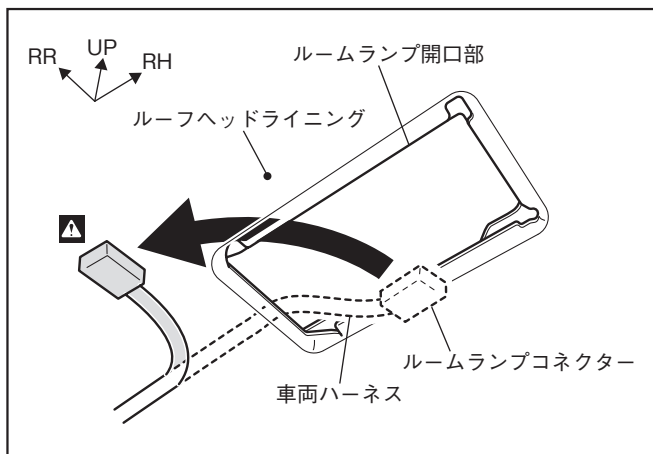
ルーフヘッドライニングの粉が目に入り負傷する恐れがある為、必ず保護メガネを着用して作業してください。

## 車両部品の取りはずし

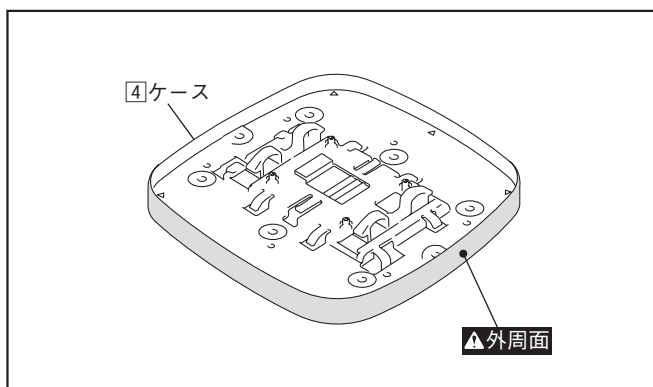


PA-RL-A01

## 取り付け要領



PA-RL-B01



PA-RL-B13

## ルームランプの取りはずし

1. ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、ルームランプを取りはずす。

### アドバイス

- ・ ルームランプは再使用しません。
- ・ 図中←方向にツメを押してください。

### 注意

- ・ ルーフヘッドライニングが破損する恐れがある為、ツメが引っ掛かった状態でルームランプを引っ張らないでください。
- ・ 車両ハーネスの断線する恐れがある為、ルームランプを取りはずす際、車両ハーネスを引っ張らないようにしてください。

2. ルームランプから車両コネクターを取りはずす。

## ルーフヘッドライニングの加工

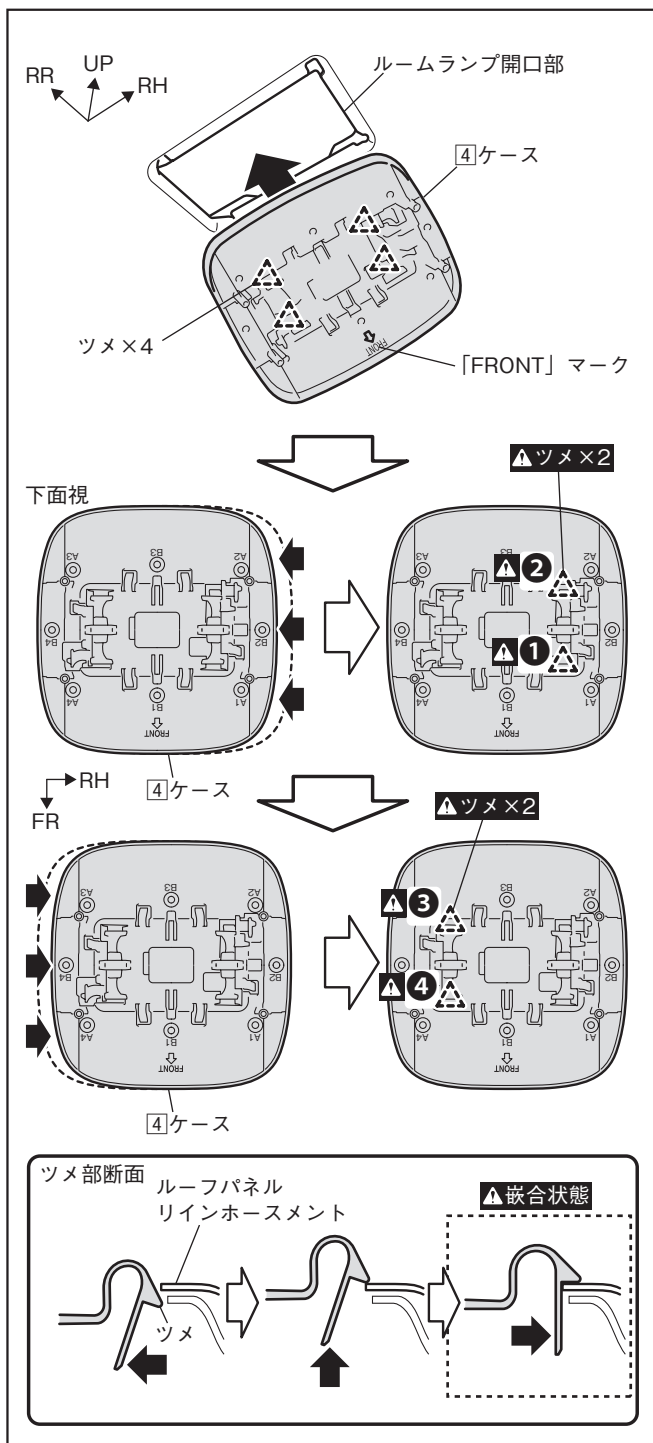
1. ルームランプコネクター及び車両ハーネスを車両後方側のルーフヘッドライニング裏側に押し込む。

### 注意

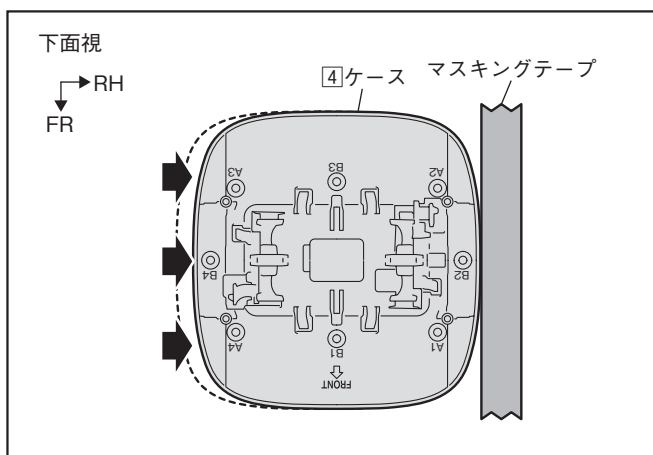
後工程でルームランプ部を引き出すため、押し込み過ぎないようにしてください。

### 注意

この後取り付ける ④ ケースの外周面は非常に傷が付きやすい為、作業時に爪や工具などで擦らないよう注意してください。



PA-RL-B02



PA-RL-B11

2. [4] ケースに打刻している「FRONT」マークを確認して、取り付け向きを合わせる。
3. [4] ケースのツメ部分をルームランプ開口部に合わせる。
4. [4] ケースを車両左側に寄せて、ツメ (2箇所) を①→②の順番で嵌合する。
5. [4] ケースを車両右側に寄せて、ツメ (2箇所) を③→④の順番で嵌合する。

### 注意

- ・ ツメ (4箇所) は必ず①→④の順番で嵌合してください。4箇所を同時に嵌合した場合、ツメを破損する恐れがあります。
- ・ ツメ部断面の嵌合状態になっていることを確認してください。嵌合が不十分だと、穴あけ位置がずれて製品が正しく取り付けられない恐れがあります。

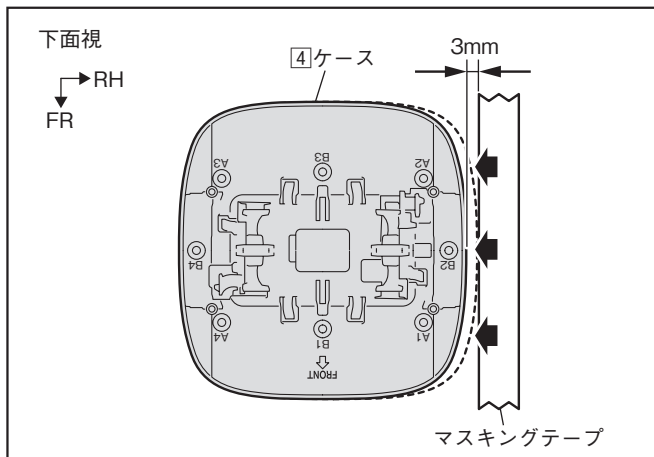
### アドバイス

ツメ部断面を参照し、←方向にツメを押してください。

6. [4] ケースを車両右側に突き当たるまで平行にスライドさせ、右縁に沿ってマスキングテープを貼り付ける。

### 注意

- [4] ケースを平行にスライドする際、回転方向に動かないよう注意してください。

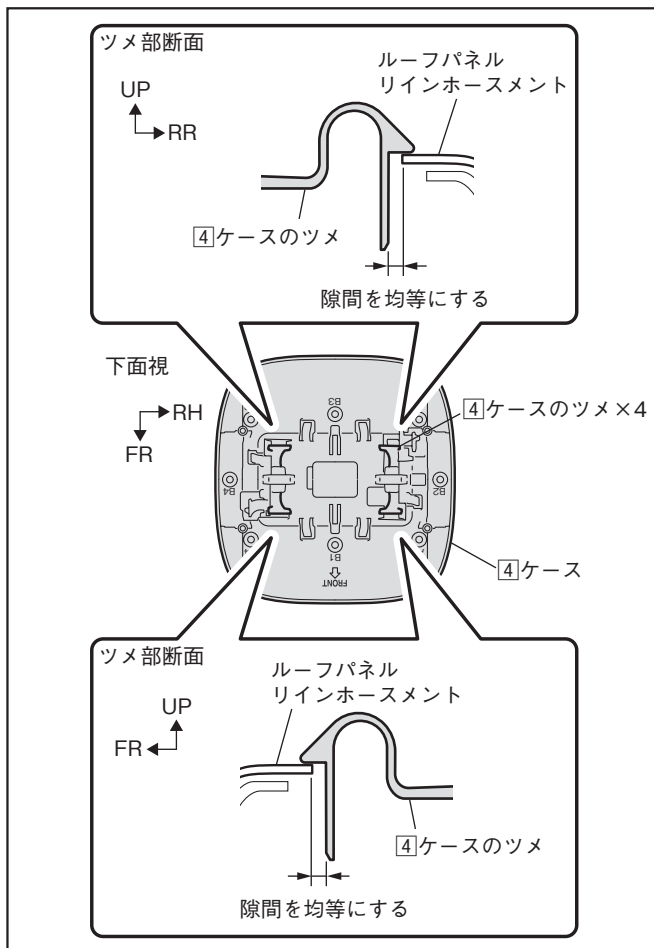


PA-RL-B12

7. ④ ケースをマスキングテープから 3mm の位置まで平行にスライドさせる。

### 注意

- ④ ケースを平行にスライドする際、回転方向に動かないよう注意してください。

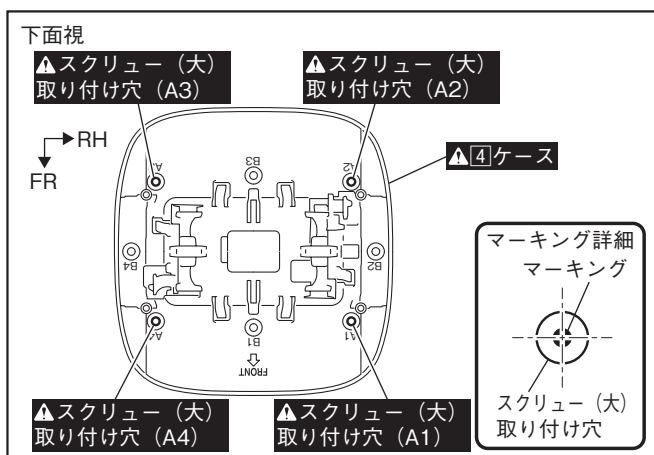
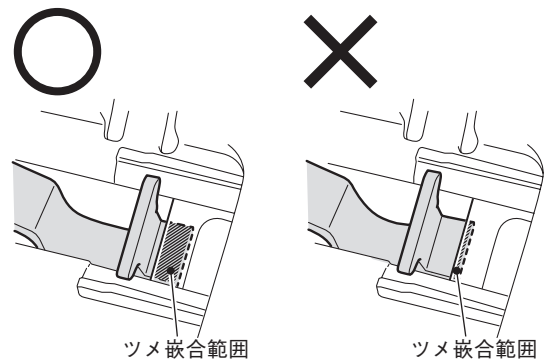


PA-RL-B10

8. ④ ケースのツメとルーフパネル リンホースメントの隙間が均等になるよう、④ ケースの位置を前後に動かして調整する。

### 注意

ツメ（4箇所）を目視し、下図で示す○の嵌合状態になっていることを確認してください。嵌合が不十分だと製品が正しく取り付けなかったり破損する恐れがあります。

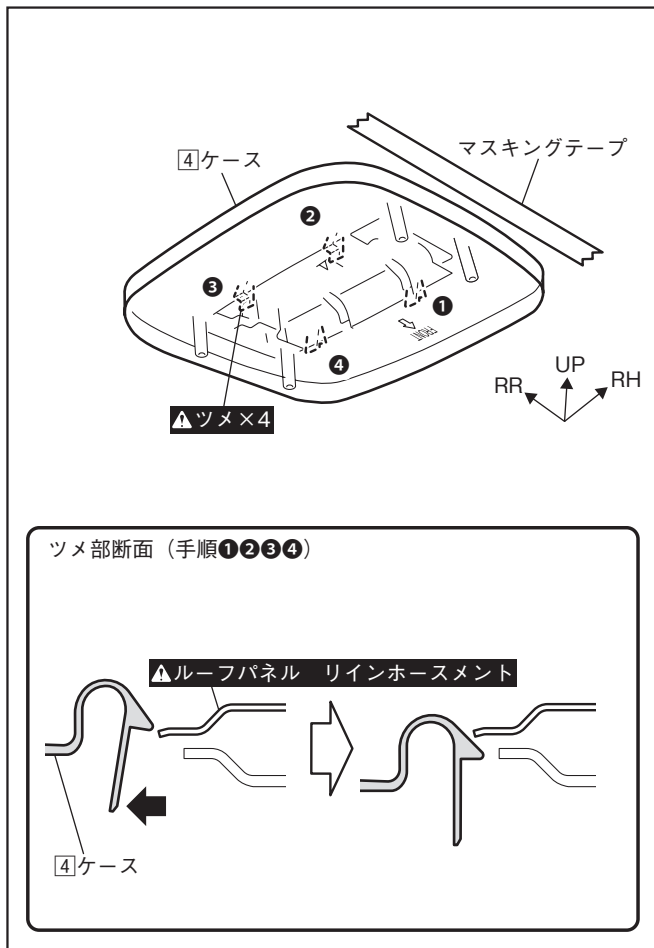


PA-RL-B04

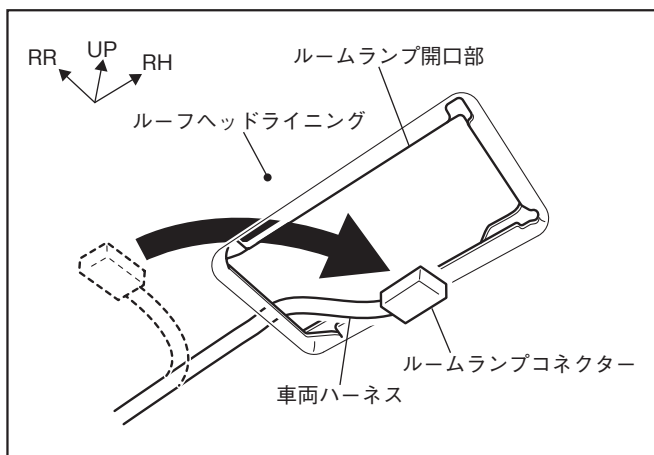
9. 左図で示すスクリュー（大）取り付け穴の中心をサインペンでマーキングする。

### 注意

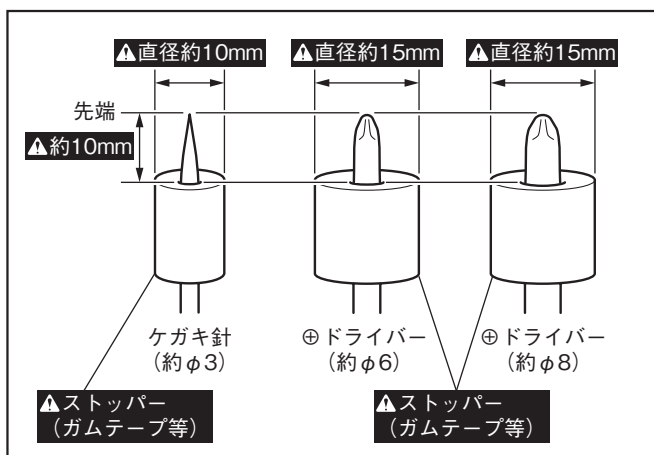
- 間違った位置にマーキングしないよう注意してください。
- ④ ケースの位置をずらさないようマーキングしてください。



PA-RL-B05



PA-RL-C01



PA-RL-B06

10. ツメ (4箇所) の嵌合を①→②→③→④の順番でルーフパネル リンホースメントからはずし④ ケースを取りはずす。

### アドバイス

ツメ部断面を参照し、←方向にツメを押してください。

### 注意

- ツメ (4箇所) は必ず、①→②→③→④の順番でルーフパネル リンホースメントから慎重にはずしてください。手順を守らなかった場合、ツメを破損する恐れがあります。
- ④ ケースが脱落し破損する恐れがあるため、④ ケースに手を添えた状態で作業してください。

11. 位置決めで使用したマスキングテープを剥がす。

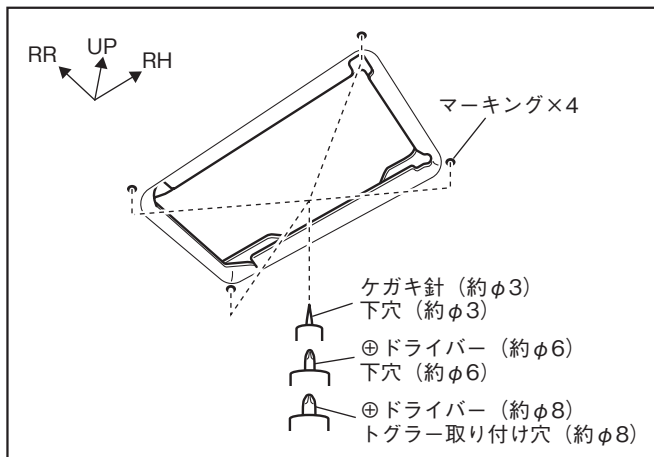
12. ルームランプコネクター及び車両ハーネスをルームランプ開口部から取り出す。

13. ケガキ針 (約φ3)、⊕ドライバー (約φ6及び約φ8) にストッパー (ガムテープ等) を巻き付ける。

### 注意

車両外板 (天井) を傷つける恐れがある為、下記に注意して作業を行ってください。

- 先端から 10mm の位置にストッパー (ガムテープ等) を取り付けてください。
- ストッパー (ガムテープ等) は直径が図の寸法以上になるように巻き付けてください。
- 何度も使用している場合、ストッパー (ガムテープ等) がたわみ、先端からストッパーまでの寸法が長くなることがあります。穴あけ及び穴を広げる前にストッパーの位置を確認してください。

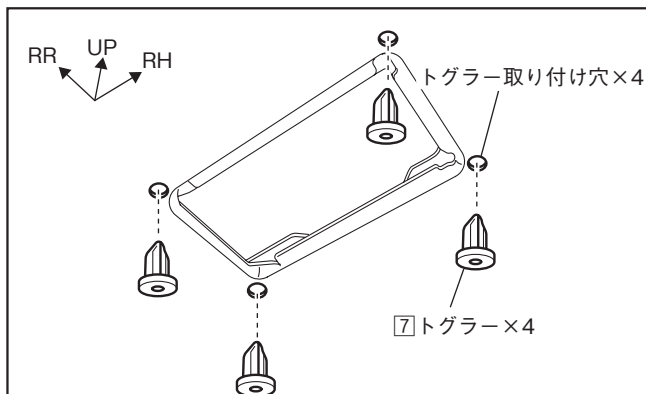


PA-RL-B07

14. ケガキ針 (約φ3) でマーキング (4箇所) に下穴を開ける。
15. ⊕ドライバー (約φ6) → ⊕ドライバー (約φ8) の順番で下穴に挿し込み、トグラータ取り付け穴 (4箇所) を作成する。

### 注意

- ・ ルーフヘッドライニングにのみ、加工を行います。他の車両部品が傷つく恐れがある為、挿し込み過ぎないように注意してください。
- ・ 車両ハーネス損傷の恐れがある為、車両ハーネスの位置を確認してから作業してください。



### 7 トグラータの取り付け

1. 7 トグラータ (4個) を折り曲げる。
2. 7 トグラータ (4個) をトグラータ取り付け穴 (4箇所) に差し込む。

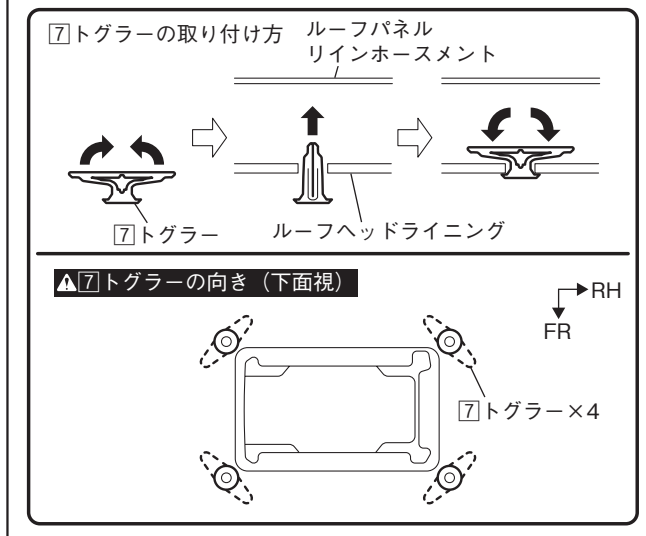
### アドバイス

- 7 トグラータ (4個) の先端は左図の向きに広がるように差し込んでください。

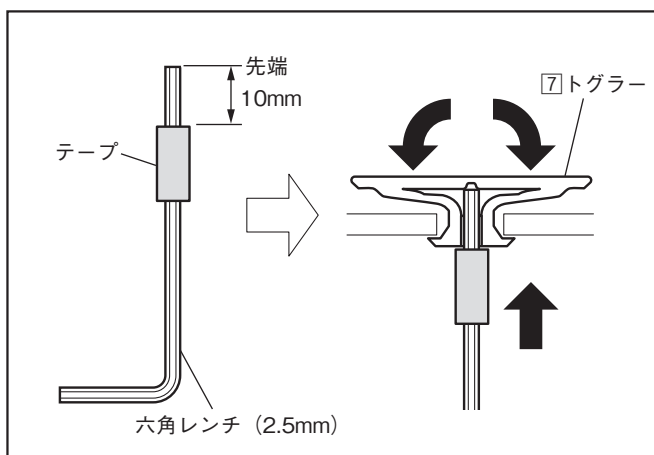
3. 7 トグラータ (4個) の先端を広げる。

### 注意

穴あけ後のルーフヘッドライニング裏面のバリに注意して作業してください。



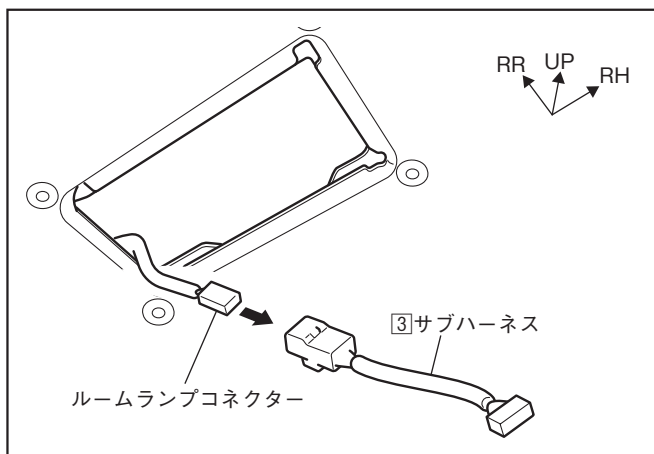
PA-RL-B08



PA-RL-B09

### ルーフライニングの裏に手が入らない場合

1. 六角レンチ (2.5mm) の先端から 10mm の位置にテープ等を巻き付けてマーキングする。
2. 7 トグラータのスクルー穴に六角レンチ (2.5mm) をマーキングの位置まで挿入し、先端を広げる。

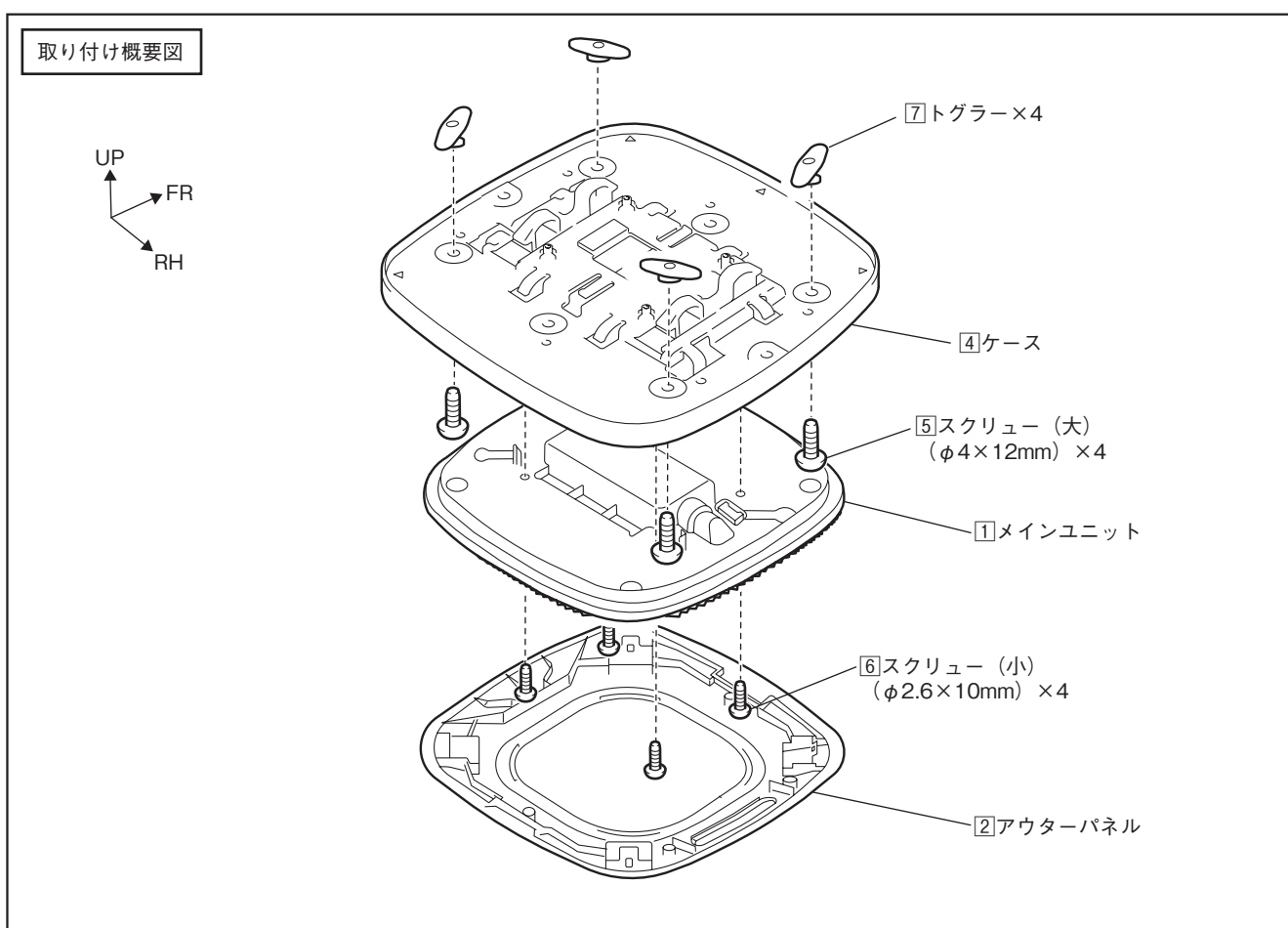


PA-RL-C02

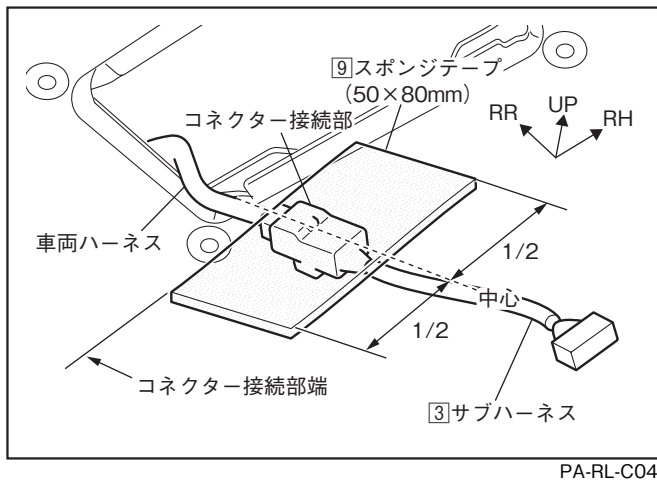
### ③ サブハーネスの取り付け

1. ルームランプコネクタを ③ サブハーネスに接続する。

### 「④ ケース」「① メインユニット」「② アウターパネル」の取り付け



PA-RL-D01

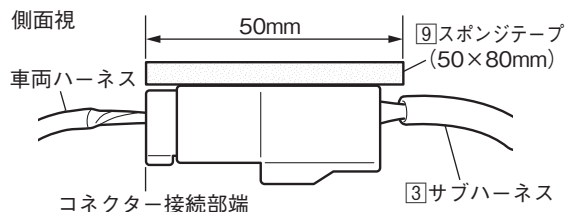


#### 4 ケースの取り付け

1. コネクター接続部端とコネクター中心に [9] スポンジテープ (50 × 80mm) を合わせて貼り付ける。

#### 注意

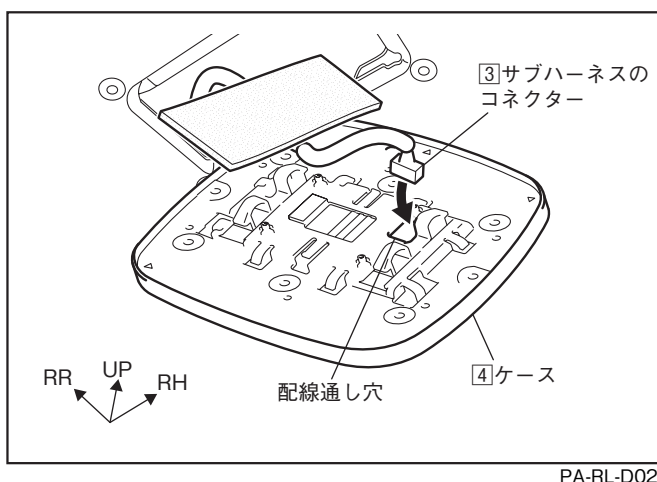
[9] スポンジテープは再貼り付けが出来ないため、下図（側面視）を参照し、貼り付け位置を間違えないよう注意してください。



2. [3] サブハーネスのコネクターを [4] ケースの配線通し穴に通す。

#### アドバイス

[3] サブハーネスのコネクターは、左図で示す配線通し穴（車両右側）に通してください。

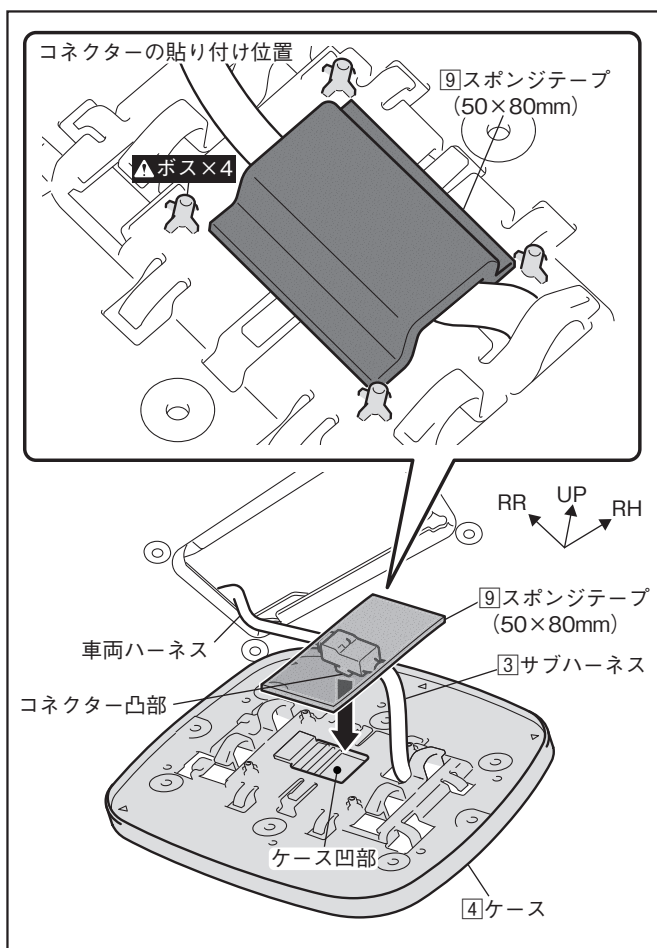
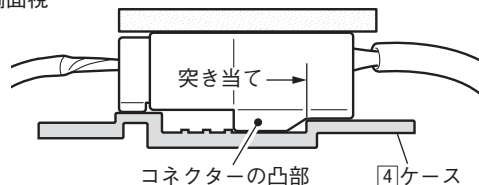


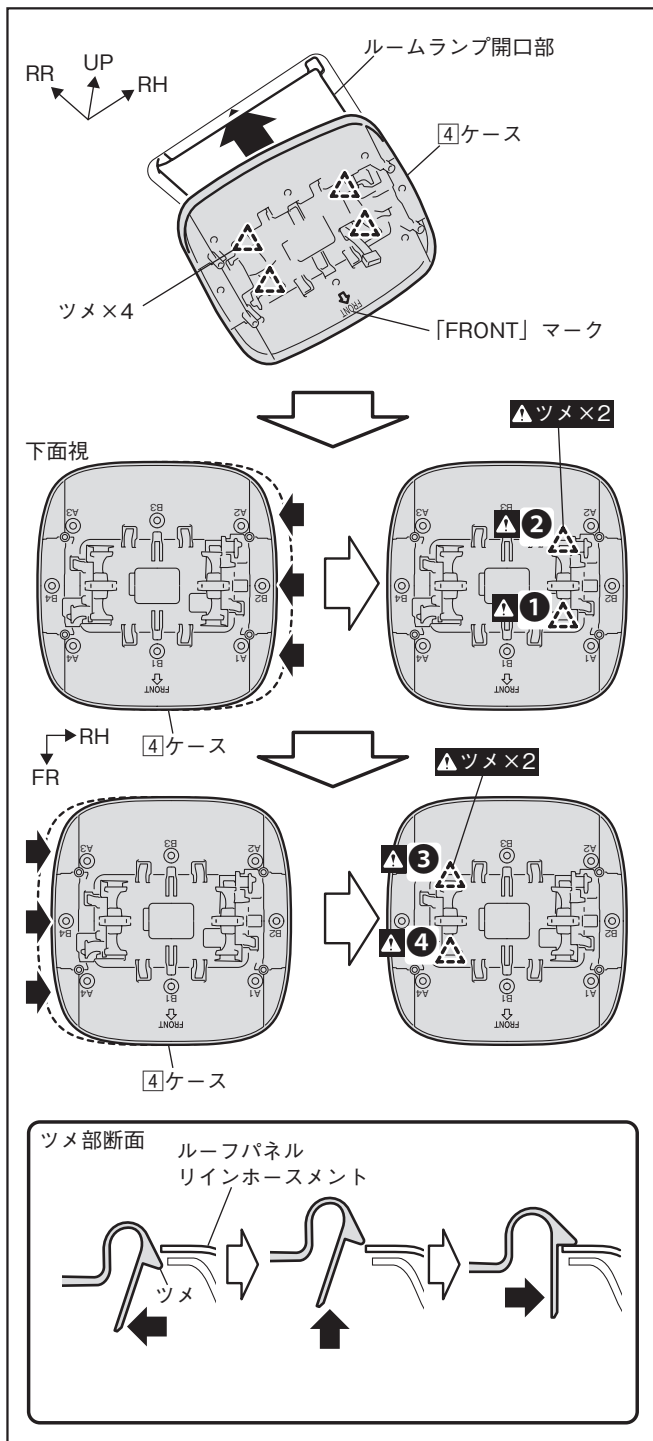
3. [3] サブハーネスのコネクター接続部を上記（手順1）で貼り付けた [9] スポンジテープ (50 × 80mm) で [4] ケースに貼り付ける。

#### 注意

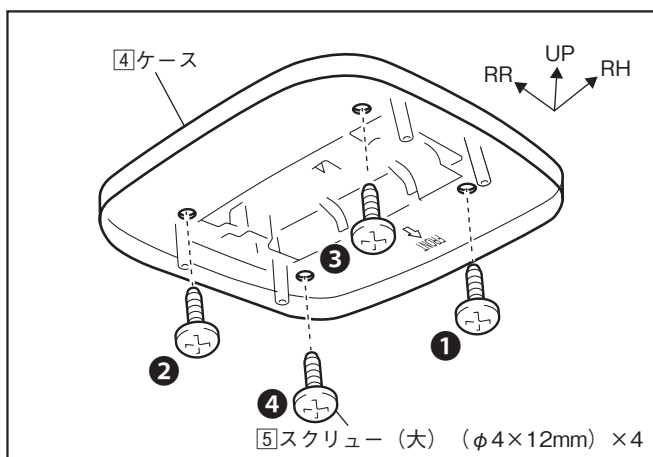
- ・異音や剥がれの原因となる為、[9] スポンジテープはボスに乗り上げないように貼り付けてください。
- ・コネクター接続部の貼り付け位置は、下図（側面視）を参照してください。

側面視





PA-RL-D03



PA-RL-D04

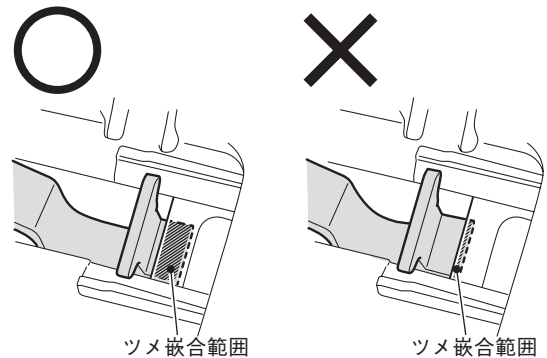
4. ④ ケースに打刻している「FRONT」マークを確認して、取り付け向きを合わせる。
5. ④ ケースのツメ部分をルームランプ開口部に合わせる。
6. ④ ケースを車両左側に寄せて、ツメ (2箇所) を①→②の順番で嵌合する。
7. ④ ケースを車両右側に寄せて、ツメ (2箇所) を③→④の順番で嵌合する。

### アドバイス

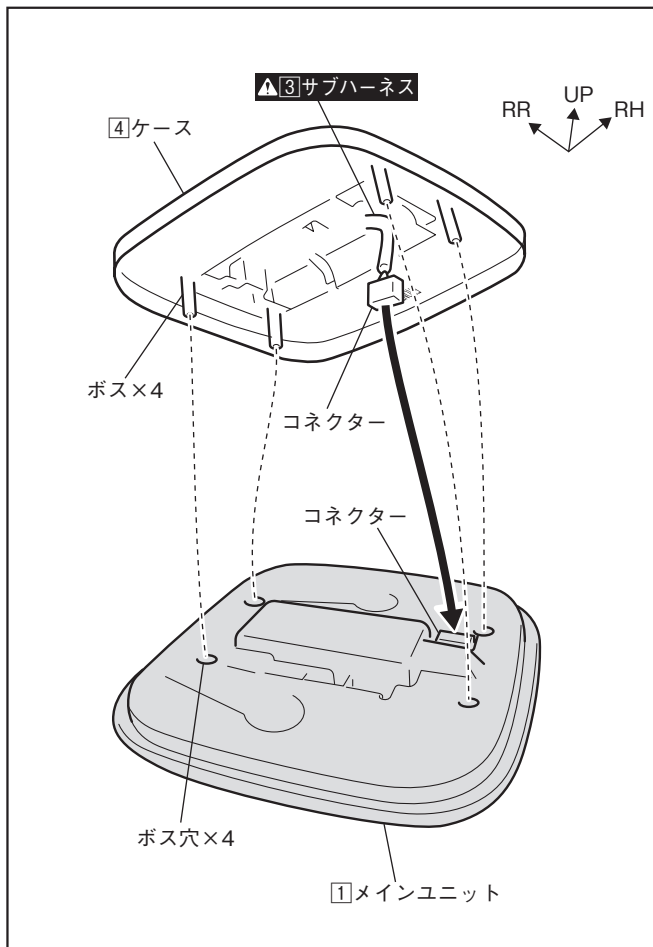
ツメ部断面を参照し、←方向にツメを押してください。

### 注意

- ・ ツメ (4箇所) は必ず①→④の順番で嵌合してください。4箇所を同時に嵌合した場合、ツメを破損する恐れがあります。
- ・ ツメ (4箇所) を目視し、下図で示す○の嵌合状態になっていることを確認してください。嵌合が不十分だと製品が正しく取り付けなかったり破損する恐れがあります。



8. ⑤ スクリュー (大) ( $\phi 4 \times 12\text{mm}$ 、4本) を①→②→③→④の順番で締結する。



PA-RL-D06

## ① メインユニットの取り付け

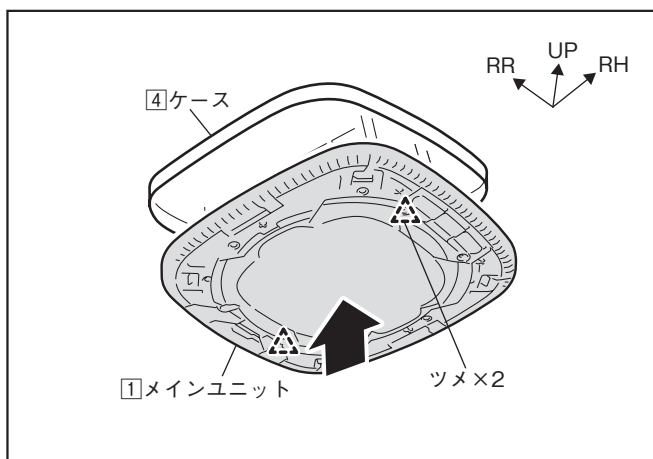
- ① メインユニットのコネクターが車両右側になるように取り付け向きを合わせる。
- ③ サブハーネスのコネクターを① メインユニットのコネクターに接続する。

### 👉 アドバイス

- ① メインユニットをケースに近づける際、④ ケースの4本のボスと① メインユニットのボス穴を合わせるようにしてください。

### 注意

- ③ サブハーネスが断線する恐れがある為、③ サブハーネスのコネクターを接続する際、③ サブハーネスに無理な力が加わらないようにしてください。
- ① メインユニット取り付け時に③ サブハーネスが噛みこまないようにしてください。

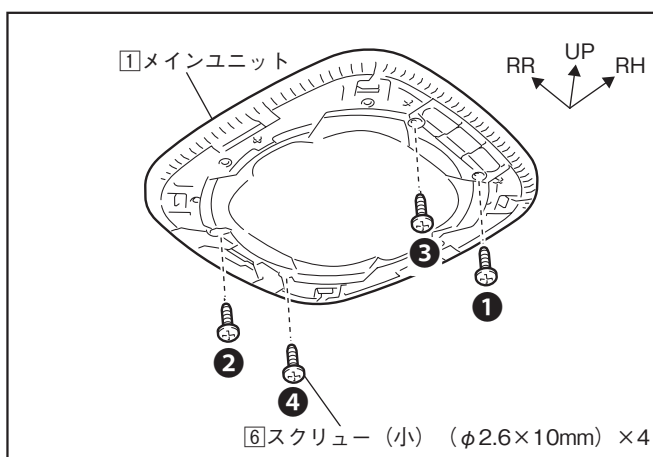
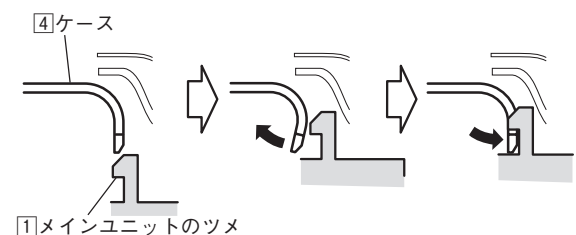


PA-RL-D07

- ツメ (2箇所) を嵌合し、④ ケースに① メインユニットを仮固定する。

### 👉 アドバイス

ツメ部断面



PA-RL-D09

- ⑥ スクリュー (小) (φ2.6×10mm、4本) を①→②→③→④の順番で締結する。

## 作動確認

車両のバッテリーの⊖端子を接続し、「■ 照明機能」及び「■ ナノイーX 機能」の作動を確認してください。

### ■ 照明機能

#### 【作動確認手順】

#### 【点検項目】

#### 【処 置】

##### ■作業 1.

- ・エンジンがOFFであることを確認
- ・フロント室内灯に「ドアポジション」がある場合、「ドアポジション」にする

##### ■製品状態

- ・照明状態確認  
面発光照明：消灯  
間接光照明：消灯

はい

クリーンシーリングライト  
(ナノイーX搭載) 本体を交換  
する※1

いいえ

バッテリー～クリーンシーリング  
ライト (ナノイーX搭載)  
コネクタ～+B端子間の点検をする  
(電圧降下の原因を取り除く) ※1

はい

③サブハーネスのコネクタは  
ルームランプのコネクタに  
確実に接続されているか？

いいえ

コネクタを確実に接続する※1

##### ■作業 2.

- ・ドアを開ける

##### ■製品状態

- ・照明状態確認  
面発光照明：点灯  
間接光照明：点灯

いいえ

はい

##### ■作業 3.

- ・面発光照明ボタンを数回押す
- ・間接光照明ボタンを数回押す

##### ■製品状態

- ・照明状態確認  
面発光照明：操作に応じて点灯/消灯  
間接光照明：操作に応じて点灯/消灯

いいえ

はい

##### ■作業 4.

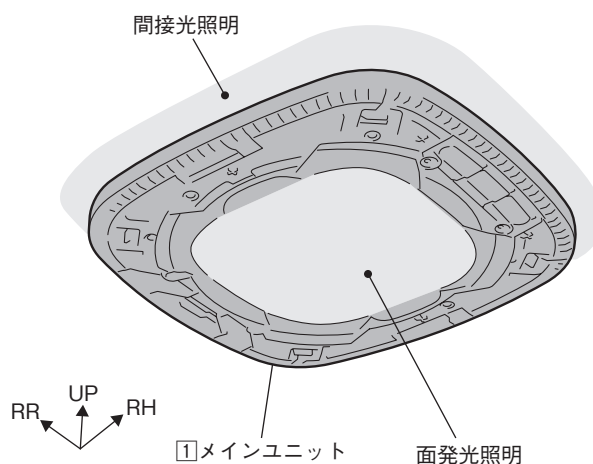
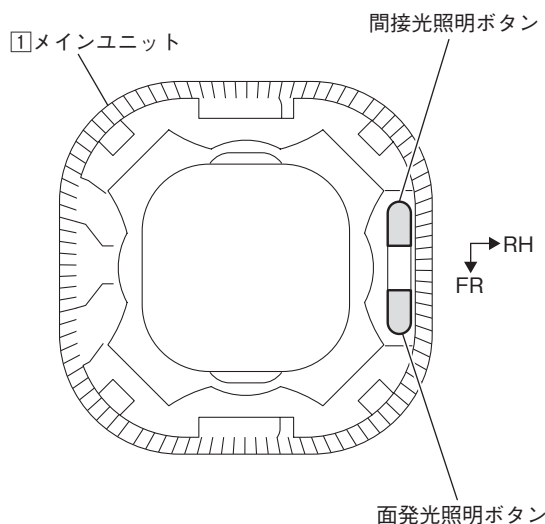
- ・照明がともに点灯している状態で  
ドアを閉めてキーロックする

##### ■製品状態

- ・照明状態確認  
面発光照明：消灯  
間接光照明：消灯

いいえ

はい



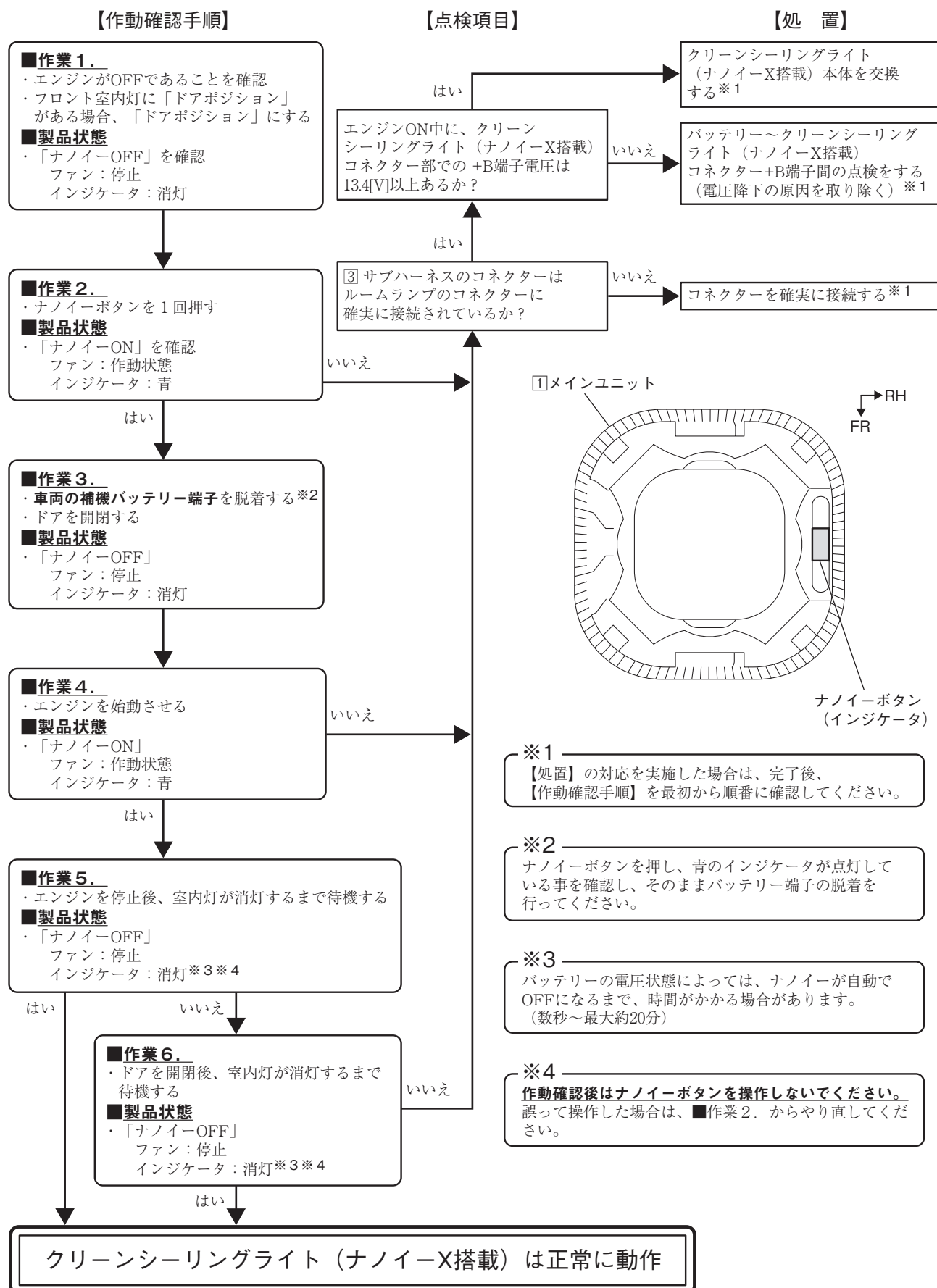
※1

【処置】の対応を実施した場合は、完了後、  
【作動確認手順】を最初から順番に確認してください。

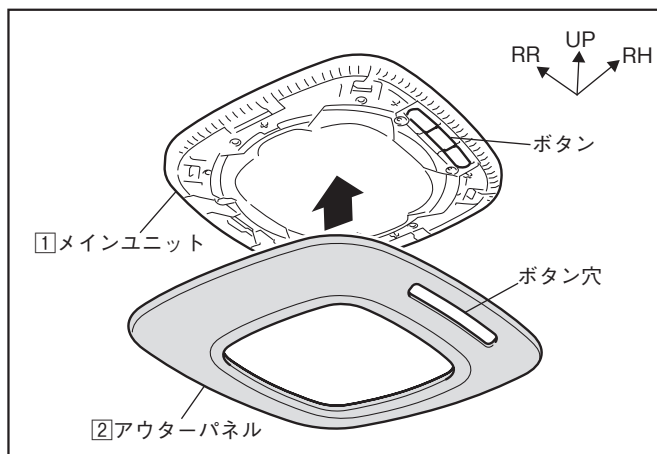
クリーンシーリングライト (ナノイーX搭載) は正常に動作

## ■ ナノイーX機能

ナノイーXは、エンジンのON/OFFに連動して動作が可能です。ただし、ナノイーボタンの操作によってOFF状態にすると、エンジンのON/OFFに関わらず、次にボタン操作が行われるまでOFF状態を継続します。  
**初期設定が、エンジンのON/OFFに連動して、ナノイーXが作動する状態となるよう、間違いのないように実施してください。**



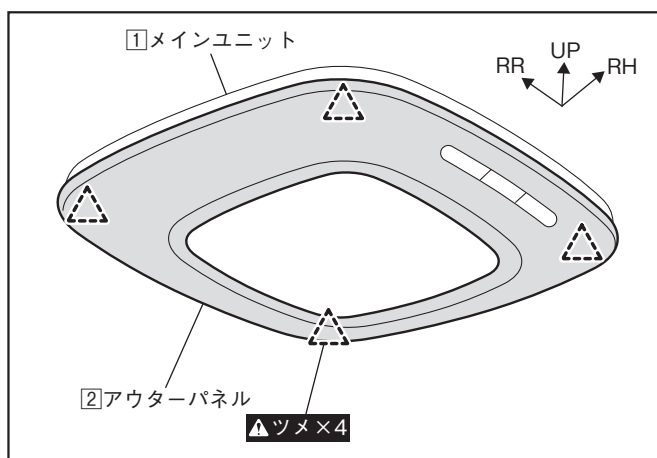
## ② アウターパネルの取り付け



PA-RL-D11

## ② アウターパネルの取り付け

- ① メインユニットのボタンと② アウターパネルのボタン穴を合わせ、取り付け向きを合わせる。



PA-RL-D10

### 注意

- ② アウターパネルが脱落する恐れがあるため、ツメ（4箇所）は確実に嵌合してください。

## 最終確認

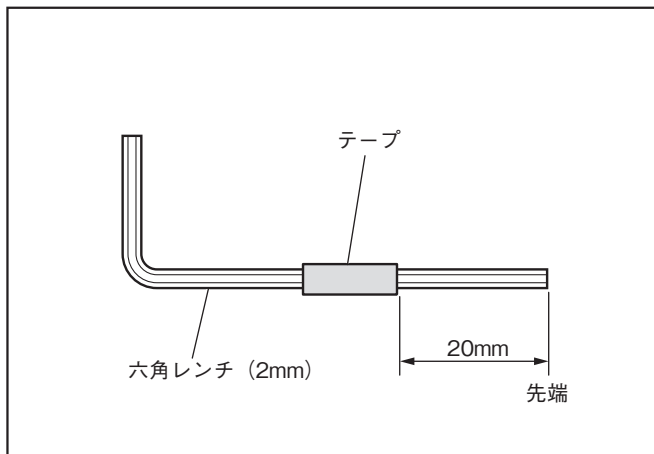
- 製品及び車両部品に傷、汚れがないか確認してください。
- ハーネス類のかみ込み及び取り付けミスがないかも一度確認してください。
- ルームランプ、イルミネーション等、電気系統に異常がないか確認してください。

### バッテリー復元時の注意事項

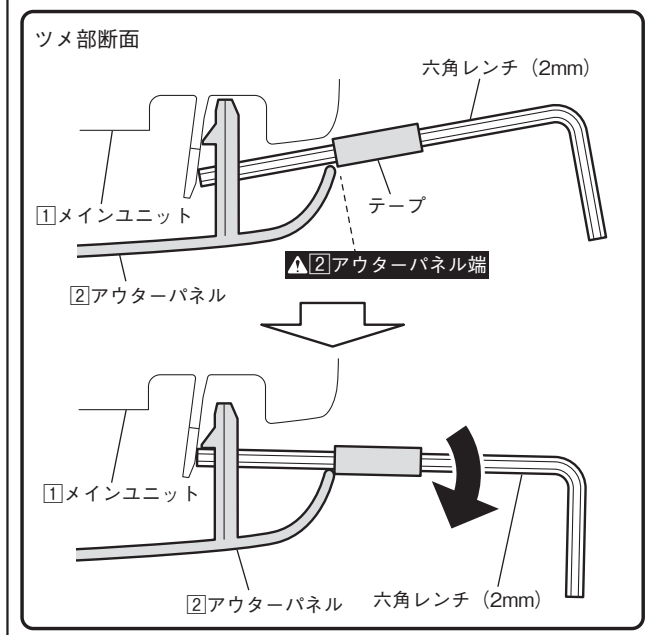
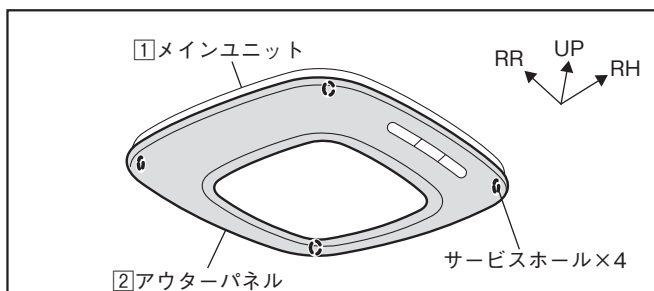
バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、専用のツールが必要な場合があります。

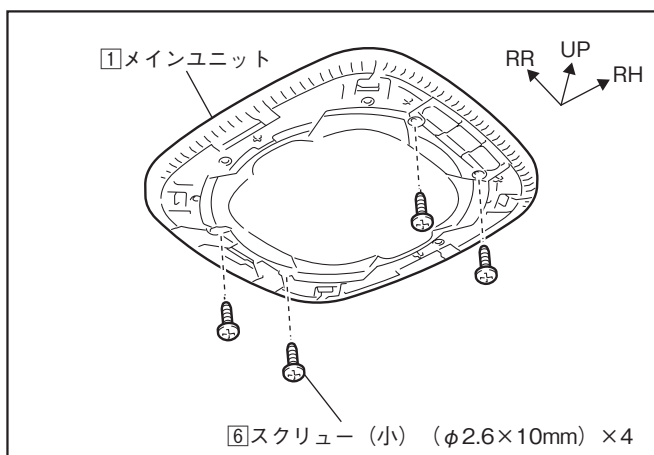
## 取りはずし要領



PA-RL-E01



PA-RL-E02



PA-RL-E03

### 2 アウターパネルの取りはずし

- 六角レンチ (2mm) の先端から 20mm の位置にテープ等を巻き付けてマーキングする。

- ① メインユニットの角部分にあるサービスホール (4箇所) に六角レンチ (2mm) をマーキングの位置まで挿入し、ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、② アウターパネルを取りはずす。

### アドバイス

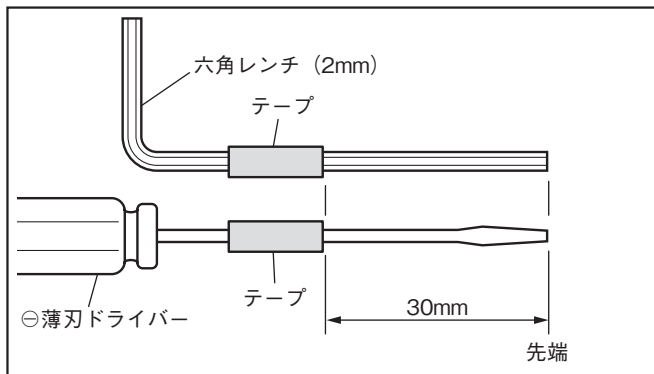
サービスホールから六角レンチをテープの位置まで押し込み、六角レンチを下方向 (図中↓方向) に回転させ ② アウターパネルを押し下げてください。

### 注意

- ① メインユニット及び ② アウターパネルが破損する恐れがあるため、六角レンチ (2mm) を差し込みすぎないように注意してください。
- ② アウターパネルが脱落し破損する恐れがあるため、② アウターパネルに手を添えた状態で作業してください。

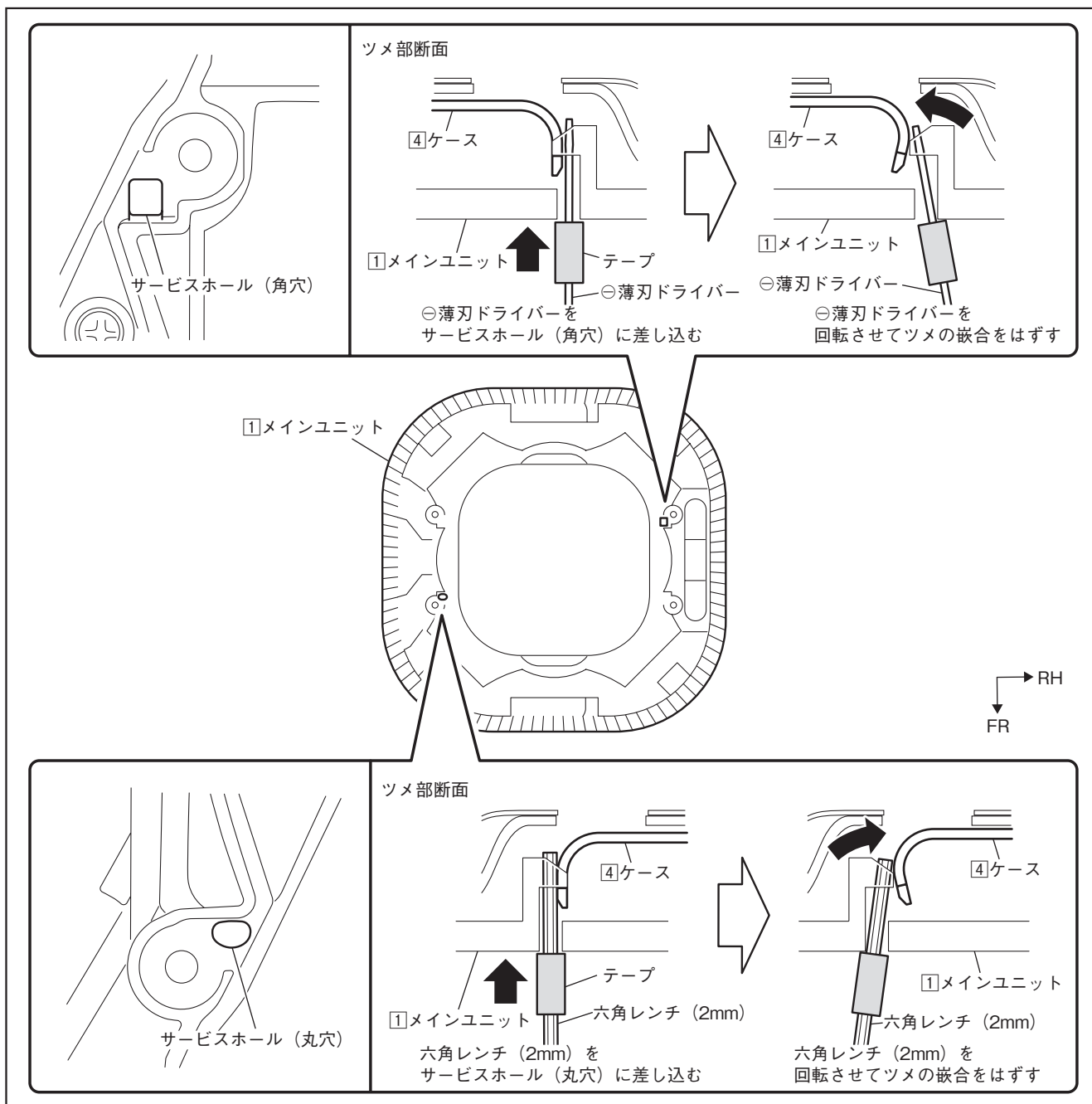
### 1 メインユニットの取りはずし

- ⑥ スクリュー (小) ( $\phi 2.6 \times 10\text{mm}$ 、4本) をはずす。



PA-RL-E07

2. 六角レンチ (2mm) 及び⊖薄刃ドライバーの先端から **30mm** の位置にテープ等を巻き付けてマーキングする。

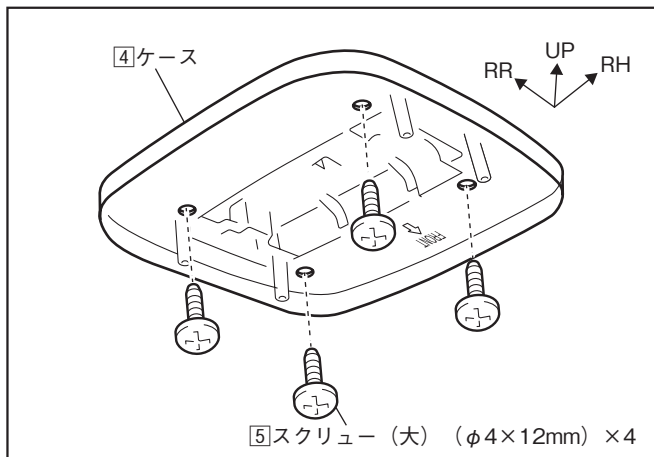


PA-RL-E04

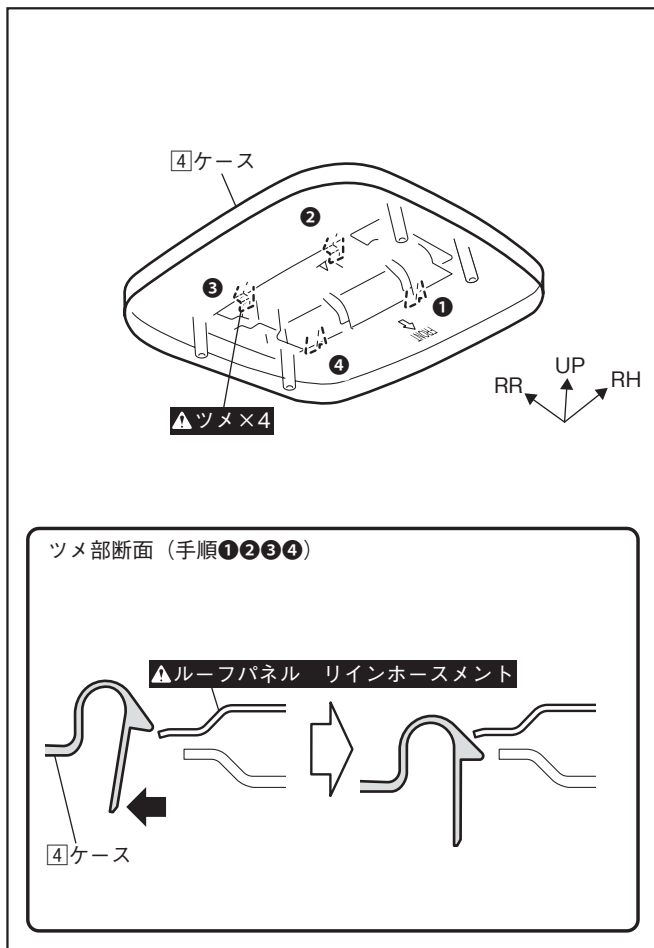
3. サービスホール (丸穴) に六角レンチ (2mm) をテープの位置まで挿入し、ツメ (1箇所) の嵌合をはずす。
4. サービスホール (角穴) に⊖薄刃ドライバーをテープの位置まで挿入し、ツメ (1箇所) の嵌合をはずし、①メインユニットを取りはずす。

## 注意

①メインユニットが脱落し破損する恐れがあるため、①メインユニットに手を添えた状態で作業してください。



PA-RL-E05



PA-RL-E06

#### 4 ケースの取りはずし

1. (5) スクリュー (大) (φ4×12mm、4本) をはずす。

2. ツメ (4箇所) の嵌合を①→②→③→④の順番でルーフパネル リンホースメントからはずし (4) ケースを取りはずす。

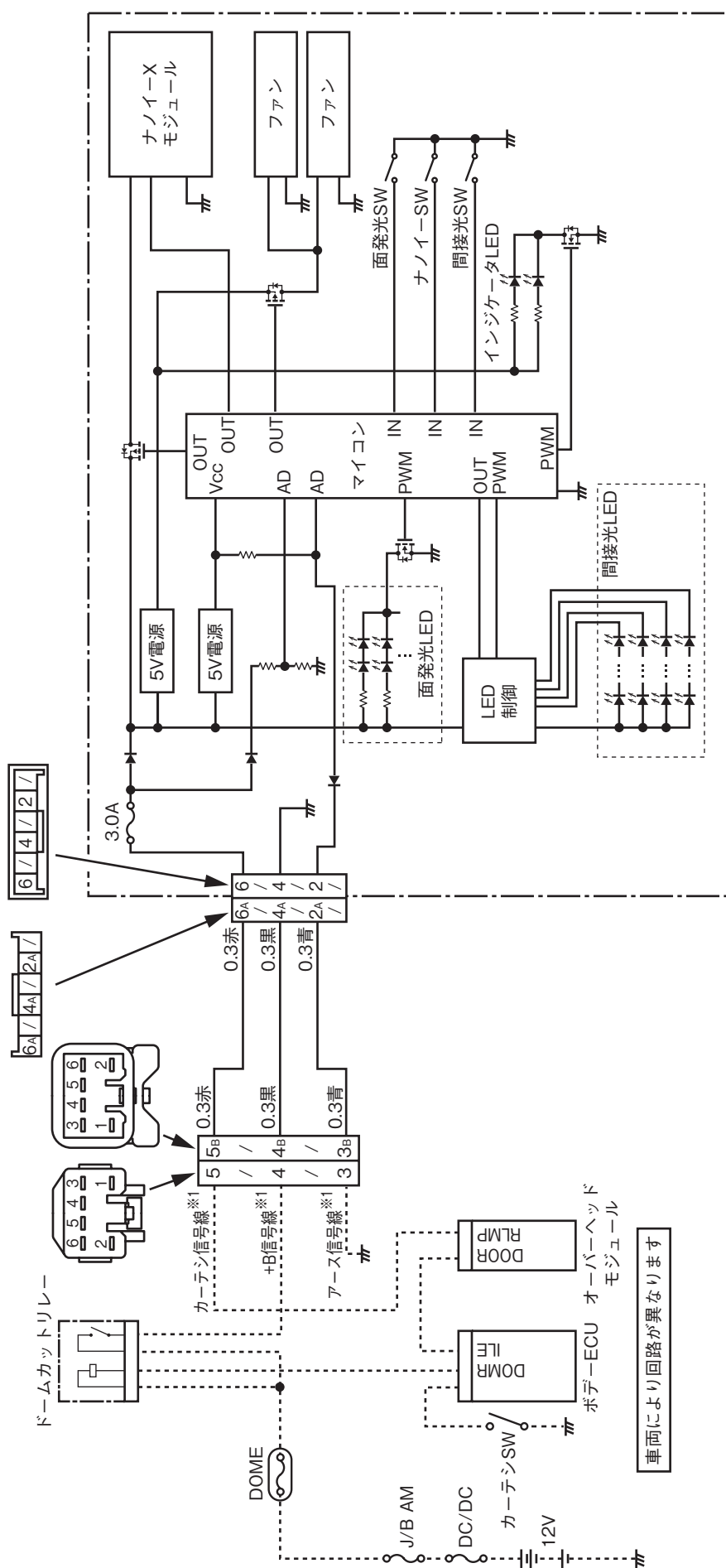
#### アドバイス

ツメ部断面を参照し、←方向にツメを押してください。

#### 注意

- ツメ (4箇所) は必ず、①→②→③→④の順番でルーフパネル リンホースメントから慎重にはずしてください。手順を守らなかった場合、ツメを破損する恐れがあります。
- (4) ケースが脱落し破損する恐れがあるため、(4) ケースに手を添えた状態で作業してください。

# 配線図



## ■配線図中の表記について

- (1) ワイヤハーネスの線径は線色の前に数字で表しています。
- (2) 車両とクリーンシーリングライト (ナノイーX搭載) のハーネスは下記のように区分けしています。

| 線種    | ハーネス名                        |
|-------|------------------------------|
| ..... | 車両ハーネス                       |
| ——    | クリーンシーリングライト (ナノイーX搭載) のハーネス |

※1車両ハーネスの接続先は、本書の各信号線の接続作業を参照してください。

車両により回路が異なります